

交換留学（派遣）帰国報告書

.....

留学先大学： ヴェネチア大学
留学先での所属学部・研究科： humanities
留学先での在籍身分： 学部生
留学期間： 2014 年 9 月～ 2015 年 2 月
神戸大学での所属学部・研究科： 法学部
学年（出発時）： 4
本報告書記入日： 2015 年 2 月 12 日

1. 留学先大学について

1-1. 留学先大学の「学期」について

学年開始月日： ___月___日

学年終了月日： ___月___日

学期：

① 9 月 8 日～ 1 月 31 日

② ___月___日～___月___日

③ ___月___日～___月___日

④ ___月___日～___月___日

1-2. 留学先大学の特長，人気のある分野等

日本語学科、中国語学科で有名な大学で、多くの生徒が日本語について勉強しています。

1-3. 留学先大学のサポートについて記入してください。

語学面でのサポート：

Summer schoolという外国人のためのイタリア語の授業とCLA という大学付属の語学学校でイタリア語の授業が開講されていました。

勉学面でのサポート：

勉学面ではあまりサポートを受けませんでした。

精神面でのサポート：

精神面ではあまりサポートを受けませんでした。

住居・生活面でのサポート：

ESUという団体がアパートの情報を提供してくれます。しかし、友達はfacebook等のサイトで個人的に家を探す人が多かった気がします。

課外活動のサポート：

交流を深めるための課外活動は、ヴェネチア大学の本学生が主導で多数行われていました。

1-4. 神戸大学の所属学部・研究科にて「単位認定」を申請する予定ですか。



はい



いいえ

2. 住居

2-1. 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。（気をつけること等）

私はジュデッカという本島とは別の島にある、Junghansという寮に住んでいました。その寮は電子レンジしかなく、料理に関してはとても不便でした。また、途中から冷蔵庫や洗濯機が置いてある部屋が夜11時ごろに閉まるようになり、その点に関しても不便な思いをしました。しかし、部屋自体は大きく、寮の管理人さんもいらっしゃるので安全な寮だったと思います。

3. 生活について

3-1. 保険について

どのような種類の保険に加入したかを教えてください。

東京海上日動の治療・救援費用が無制限で死亡に関する保障が一番低い種類の保険に加入しました。

また、現地で加入した保険があれば、ご記入ください。

3-2. PC（パソコン）について

PCの保有の状況：■日本から持参した □現地で購入した □保有しなかった

住居内のインターネットへの接続の可否：■接続できた □接続できなかった

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。

1ヶ月10ユーロ

大学でのPCの使用の可否：■使用できた □使用できなかった

大学でPCを使用していた場合、施設の場所や日本語環境等について記入してください。

大学の教室内はほとんどwi-fiが通っており、使うことができました。

3-3. 医療について

留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。

いいえ

健康管理あるいは衛生面について特に注意すべきこと。

3-4. 銀行口座について

留学先でお金を引き出せるように、どのように準備・手続きしましたか。

デビットカードを作りました。

3-5. 異文化体験について

留学先の文化・社会（習慣の違い等）について記入してください。

知らない人ともすぐ友達になる点、いろいろなことに関して適当だが最後にはなんとかなる点、基本的に失敗したり上手くいかなくても落ち込まない点は文化の違いだと感じました。

大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトをもちましたか。

コーラス部に所属していたので、その練習の週1回は大学外の現地の人とコンタクトを持ちました。

課外活動（ボランティア、インターンシップ、アルバイト等）をしましたか。

コーラス部に所属しました。

留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。（安全性、外国人への態度等）

夜中2時ごろ一人で歩いたことが何回かありましたが、怖い目にはあわなかったので、治安はイタリアの中でいい方だと思います。

3-6. 留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、教えてください。

4. 経費について

4-1. 奨学金を受給していた場合、奨学金についてご記入ください。

（財団等名） JASSO , 8万 円/月

5. アドバイス及び感想

5-1. 現地で参考となった留学先国の情報（出版物、ホームページ）を記入してください。

地球の歩き方、イタリアの電車の情報↓
<http://www.trenitalia.com/cms/v/index.jsp?vnextoid=4ddd1a035296f310VgnVCM1000005817f90aRCRD>

5-2. 日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。

私と同じ寮に住むのであれば、シリコンスチーマー。

5-3. 留学することによって得られたことについて記入してください。（語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等）

※ 語学力については、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。

留学前：（ ） 点→帰国後（ ） 点

イタリアに初めてきたときは、全くと言っていいほどイタリア語を話すことができませんでしたが、帰るころには、イタリア語である程度会話ができるようになりました。イタリア人からも上手くなったと言ってもらえるほど、上達することができました。

5-4. 振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。

デビットカードでお金をおろすことができなかったこと。

5-5. 留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。

5-6. 本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。

薦めます。なぜなら、この留学を通して、日本での常識は世界の常識ではないことに気付かされ、そのため、日本で当たり前と思っていたことに対して感謝することができるようになったからです。また、仲良くなったイタリア人の友達の一人に、人生楽しまないと損ということを言われ続け、これから自分が楽しいと思えることを選んでいこうと思うようになり、考え方に関して影響を受けることができたからです。

5-7. 留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。

（5段階評価，5が最も高い評価，1が最も低い評価）

- ・留学先大学の授業の「質」（内容，レベル等）に満足しましたか： 3
- ・留学先大学の学生サービスに満足しましたか： 3
- ・留学先の住み心地（安全性等）に満足しましたか： 4
- ・住居の「質」（広さ，料金等）に満足しましたか： 3
- ・全体として留学に係る費用は安かったと思ひ，満足しましたか： 4
- ・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか： 4
- ・留学全体の総合的な評価： 4

授業について

留学中に履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習, 復習, テスト等についてアドバイスも含めて教えてください。
1	English Language	Daniela Cesiri	2	6	35	発表二回と授業中の発言などで評価されるので、人前で話せるようになりたい人にはお勧めの授業です。
2	History of international relations	BASOSI Duccio	1	6	70	教授と一対一の議論するというテストがあり、自分の意見を論理的に英語で表現する練習になると思います。
3	ITALIAN FOR FOREIGNERS - ELEMENTARY	VALERIA TONIOLI, Barbara D'ANNUNZIO, Elena Ballarin	2	6	10	復習をすることで、イタリア語の向上になると思います。
4	ITALIAN Language course "A2" (European Council)	Elena Ballarin	2	6	10	宿題はありますが、それほど量は多くないと感じました。
5						
6						
7						
8						
9						
10						

授業（カリキュラム等）のクラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

クラスのサイズはイタリア語の授業以外は大きいと思います。
成績評価は一生懸命やれば認めてくれると感じました。そのため、単位をとることがべらぼうに難しいわけではありません。
現地学生は日本よりは発言するよう感じましたが、自分が全く意見を言えないような雰囲気ではありませんでした。

費用について

留学期間を通して必要だった費用を記入してください。（概算で結構ですので、円価で記入してください。）

・航空運賃：160000
 ・住居費：（月額）40000 ×（留学月数）5ヶ月 = 120000
 ・食費：（月額） ×（留学月数）ヶ月 =
 ・保険料：100000
 ・その他：200000
 合計：580000（留学期間全体の費用）

その他 自由に記入してください。（800字～）

ここでは、ヴェネチア大学に留学して良かった点、悪かった点について書きたいと思います。良かった点は、2点あります。一点目は、イタリア語を勉強するのに適していた点です。ヴェネチア大学は日本語学科が有名で、日本人に興味を持っている日本語学科の生徒が多くいました。そのため、友達を比較的簡単に作ることができました。そして、彼らと交流する中でイタリア語を向上させることができました。また、イタリア人は知らない人とも一緒にお酒を飲んだり、ご飯を食べたりするので、友達の友達が自分の友達になることがよくあり、そのようなイタリア人の気質のおかげで交友の輪を広げることもできました。二点目は、治安がいい町であった点です。この留学を通してヴェネチア以外の街にも行きましたが、やはり治安がいいと観光に集中できますし、その街が好きになると思います。それと同じように、治安がいいからこそ安心して勉強できましたし、様々な活動に取り込むことができました。

悪かった点は、国際関係の授業が少なかった点です。私は、国際関係の勉強を日本以外の国でしたいと思って、留学を決意したのですが、いざイタリアで受講できる授業を調べてみると、イタリア語で開講されていたり、私の留学期間終了後開講されることになっていたり、教授が見つからないためその授業は開講されなくなったりなどし、結局は一つだけしか国際関係の授業をとることができませんでした。この授業自体の内容は興味深かったのですが、他にも受講してみたいと思っていたので、この点に関しては残念でした。

この留学を通してイタリアのことが好きになったと同時に日本のことも好きになりました。なぜなら、イタリアで生活することで日本の良さに気付くことができたからです。銀行での対応の良さ、お店でのお客様に対する気遣い、24時間空いているコンビニがあること、郵便が確実に届くこと、など今まで当たり前と思っていたことが、場所が変われば当たり前ではないことに身に染みて感じることができました。この感謝の気持ちを忘れず、留学での経験を生かしていきたいと思います。